令和９年度

学生募集要項

〔 第２次募集 〕

デザイン研究科
博士前期課程

【 一 般 選 抜 】
【 社 会 人 特 別 選 抜 】
【私費外国人留学生特別選抜】

札幌市立大学大学院
GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

Graduate School of Design
Geijutsu-no-mori 1, Minami-ku, Sapporo 005-0864 Japan

アドミッション・ポリシー＜入学者受け入れ方針＞

＜教育・研究の目的＞

博士前期課程の教育・研究の目的は、地域社会全体に内在する様々な課題に対してデザインによる解決策を教育・研究することにより、高度で専門的なデザイン能力を持った人材の育成を目指し、産業・芸術・文化等の振興、地域再生・活性化などの貢献を果たすことです。

＜求める学生像＞

博士前期課程の教育・研究の目的を達成するために、本課程が求める学生像は次のとおりです。

1　デザインに関する基礎的知識を備え、豊かな感性と深い見識を持ち、人間重視の視点からデザインの発展に寄与できる人

2　各種のデザインを統合し、先導的なプロジェクトを主体的・戦略的に展開することに意欲のある人

3　デザインを通じ、地域を創成していくリーダーとして文化・産業の発展に貢献する意思を持った人

＜入学者選抜の基本方針＞

博士前期課程では、国籍を問わず、デザイン学、工学・情報学系などの専門分野の学士を取得または取得見込み、もしくは学士取得後に地域社会で活躍しながらデザイン分野の修士（デザイン学）の学位を取得しようとする者を入学試験で選抜します。その際に、以下の能力を有していることを重視します。

1　人間空間デザイン分野（建築デザイン、環境デザイン、地域コミュニケーションデザイン（まちづくり）等)、人間情報デザイン分野（情報デザイン、プロダクトデザイン、インタラクションデザイン等）のいずれかの専門知識を有していること。

2　博士前期課程の修士論文、修了制作報告書または特定課題研究報告書を執筆できる論述能力に加えて、修了制作を選択する場合は志望する専門分野における作品の制作ができるデザイン能力を有していること。

3　高度な専門知識及び技法の修得のための情報収集の能力及び英語によるコミュニケーションを可能とする語学力を有していること。

＜入学者選抜方法＞

博士前期課程の入学者の選抜は、「推薦選抜」「一般選抜」「社会人・私費外国人留学生特別選抜」の別により、以下の方法にて行います。

1　「推薦選抜」では、出願資格を有する者で所属する大学の学部長・高等専門学校の校長が推薦した者を対象として、面接・試問によって研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価し、その結果及び出願時の提出書類の内容を総合的に判定して入学者を選抜する。

2　「一般選抜」では、専門科目の筆記試験によって論述能力・専門能力を総合的に評価し、英語（TOEIC 又は TOEFL のスコア）によって本課程で学ぶ上で必要な英語力を評価し、面接・試問によって研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価し、これらの結果及び出願時の提出書類の内容を総合的に判定して入学者を選抜する。

3　「社会人・私費外国人留学生特別選抜」では、専門科目の筆記試験によって論述能力・専門能力を総合的に評価し、面接・試問によって研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価し、これらの結果及び出願時の提出書類の内容を総合的に判定して入学者を選抜する。

目　　次

1　募集人員……2
2　選抜日程……2
3　出願資格……2
4　出願資格の事前審査……4
5　社会人の就学に関する配慮……5
6　入学者選抜方法……6
7　出願手続……9
8　合格者発表……13
9　入学手続及び初年度納付金……14
10　入試成績の開示……15
11　試験会場案内……16

研究指導担当教員一覧……17

1　募集人員

専攻	分野	一般選抜	社会人 特別選抜	私費外国人 留学生特別選抜
デザイン研究科 デザイン専攻	人間空間デザイン分野	若干名		
	人間情報デザイン分野			

※　募集人員は一般選抜、社会人特別選抜及び私費外国人留学生特別選抜を合わせて若干名です。

2　選抜日程（一般選抜、社会人特別選抜、私費外国人留学生特別選抜）

出 願 期 間：令和９年　１月 20 日（水）～１月 27 日（水）
試　験　日：令和９年　２月 13 日（土）
合格者発表：令和９年　２月 26 日（金）

3　出願資格

(1)　一般選抜

次のいずれかに該当する者とします。

①　日本国内の大学（短期大学を除く。）を卒業した者及び令和９年３月までに卒業見込みの者
②　学士の学位を授与された者及び令和９年３月までに学士の学位を授与される見込みの者
③　外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者
④　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者
⑤　我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者
⑥　専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者
⑦　文部科学大臣の指定した者
⑧　令和９年３月までに大学に３年以上在学する者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者
⑨　外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者

⑩　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者

⑪　我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者であって、本学が定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認めた者

⑫　学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって、本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

⑬　本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和９年３月までに 22 歳に達する者

※　出願資格⑧～⑬により出願しようとする者については、出願資格の事前審査を行いますので、あらかじめ札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）まで申し出て、出願資格審査申請書及び必要書類を提出してください。出願資格の事前審査については、「4　出願資格の事前審査」をご覧ください。

※　出願時に見込みで受験し、令和９年３月までに卒業（修了）等の要件を満たすことができなかった場合には、入学許可を取り消します。

(2)　社会人特別選抜

「一般選抜」の出願資格のいずれかに該当する者で、かつ、令和９年４月１日において教育・研究機関、官公庁、企業等において１年以上の実務経験を有する者

※　１年以上の実務経験とは、最終出身学校卒業、退学又は除籍後のものとします。

(3)　私費外国人留学生特別選抜

「一般選抜」の出願資格のいずれかに該当し、日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（EJU）（**2025 年度第２回、2026 年度第１回、2026 年度第２回のいずれか**）の本学が指定した科目（日本語）を受験した者で、「読解」、「聴解・聴読解」及び「記述」の合計点が 240 点（450 点満点）以上の者、または独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験（JLPT）のＮ１に合格した者

※　入学を許可された場合には、遅滞なく大学院入学に支障のない在留資格を取得してください。

4　出願資格の事前審査

(1)　出願資格⑧による出願者

出願資格⑧とは、次のア～ウの要件をすべて満たす者をいいます。

ア　令和９年３月までに、休学期間を除き、大学に３年以上在学する見込みの者

イ　令和９年３月までに、３年次までに配当される全ての必修科目の単位及び卒業に必要な単位のうち80%以上を修得する見込みの者

ウ　在学する大学において、３年次修了時までに単位を修得する授業科目の成績の75%以上が、優秀な成績である見込みの者

※　優秀な成績とは、点数評価で満点の80%以上に相当する評価とする。

※　令和９年３月までに、全ての要件を満たすことができなくなった場合は、合格としません。

※　上記ウについては、出願資格の事前審査申請時までに確定した成績にて審査します。

①申請期間：令和８年11月30日（月）～12月４日（金）**〈必着〉**

②審査結果の通知：出願資格を認定された者には、令和８年12月21日（月）までに出願資格認定書を送付しますので、所定の期間内に出願手続をしてください。なお、出願資格認定書は、認定を受けた年度内において本課程に限り有効です。

③提出書類：出願資格審査申請書（H票）、履歴書（D票）、研究計画書（E票）、成績証明書、履修中の科目及びその単位数を明記した書類（単位修得見込証明書等）、出身大学の卒業に必要な授業科目・単位数を記載した書類、在学証明書、返信用封筒（市販の長形3号の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、410円（速達料含む）の切手を貼付）

※　パソコン等による入力可。自筆する場合、書類への記入は、黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。なお、消せるボールペンは使用不可です。

※　履歴書（D票）の志望理由欄には、出願資格⑧で出願し、本学大学院に入学したい理由も含めてご記入ください。なお、次の「(2)　出願資格⑨～⑪による出願者」に該当する者は記入の必要はありません。

④申請方法：すべての書類を揃え、市販の角形２号の封筒に入れ、郵送（書留速達）により提出してください。なお、封筒余白に「デザイン研究科出願資格審査申請書類」と朱書きしてください。また、出願される際は、事前に札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

⑤提出先：〒005-0864　札幌市南区芸術の森１丁目　　札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

※　出願資格⑧を認定された者のうち、選抜試験に合格した者を仮合格とし、仮合格者には仮合格通知書を送付します。

※　仮合格者については、仮合格の発表後速やかに、在学する大学が発行する3年次修了時までの全ての成績が記載された成績証明書（厳封されたもの）を提出してください。3年次修了時において、上記出願資格ア～ウの見込としていた要件を満たした者を合格とし、合格者には合格通知書を送付します。

※　本出願資格により合格した者は、在学している大学を退学しなければ入学できません。

(2)　出願資格⑨～⑪による出願者

(1)に準じて取り扱います。ただし、提出書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。また、出願される際は、事前に札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

(3)　出願資格⑫・⑬による出願者

①申請期間：令和８年 11 月 30 日（月）～12 月４日（金）**〈必着〉**

②審査結果の通知：出願資格を認定された者には、令和８年 12 月 21 日（月）までに出願資格認定書を送付しますので、所定の期間内に出願手続をしてください。なお、出願資格認定書は、認定を受けた年度内において本課程に限り有効です。

③提出書類：出願資格審査申請書（H票）、履歴書（D票）、研究計画書（E票）、成績証明書、卒業（退学・除籍）証明書、返信用封筒（市販の長形３号の封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、410 円（速達料含む）の切手を貼付）

※　免許、資格等を有している場合は、免許等の取得を証明できる書類を提出してください。

※　研究業績や、デザイン分野における実務経験を有している場合は、研究業績・実務経験資料（Ｉ票）に記入のうえ、詳細資料（発表概要、写真等）を添付して、提出してください。

※　社会人・私費外国人留学生特別選抜の場合は、出願資格を証明する書類を提出してください。

※　パソコン等による入力可。自筆する場合、書類への記入は黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。なお、消せるボールペンは使用不可です。

④申請方法：すべての書類を揃え、市販の角形２号の封筒に入れ、郵送（書留速達）により提出してください。なお、封筒余白に「デザイン研究科出願資格審査申請書類」と朱書きしてください。また、出願される際は、事前に札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

⑤提出先：〒005-0864　札幌市南区芸術の森１丁目　　札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

5　社会人の就学に関する配慮

(1)　大学院設置基準に基づく授業時間などの特別措置

本研究科では、大学院設置基準第 14 条の定めるところにより、昼夜開講制を導入し、社会人が働きながら学べる道を設けています。

(2)　長期履修学生制度

職業を有しているなどの事情により、標準修業年限（２年）での修了が困難であることがあらかじめ見込まれる場合、本課程では、標準修業年限に加えて、最長で２年間在学することができます。

※　長期履修は入学手続時に申請してください。在学中の申請も可能ですが、授業料総額は入学手続時の申請の場合より高くなることがあります。

6　入学者選抜方法

(1)　選抜方法

入学者の選抜は、以下の表で定める試験結果及び研究計画書等の提出書類の内容を総合的に判定して行います。

区　分	科目名等	備　考
一般選抜	専門科目の筆記試験	人間空間デザイン分野、人間情報デザイン分野の２分野（注 1）から、受験者が志望する分野の問題を解答してください。
	英語（TOEIC／TOEFL のスコア）	「TOEIC Listening & Reading Test（公開テスト又は IP テストのいずれか）」又は「TOEFL-iBT」のスコアにより、評価します。
	面接・試問（注 2）	入学前の研究成果、入学後の研究計画に関するプレゼンテーション及び面接・試問を行います。
社会人・私費外国人留学生特別選抜	専門科目の筆記試験	人間空間デザイン分野、人間情報デザイン分野の２分野（注 1）から、受験者が志望する分野の問題を解答してください。
	面接・試問（注 2）	入学前の研究成果、入学後の研究計画に関するプレゼンテーション及び面接・試問を行います。

注 1

人間空間デザイン分野：建築デザイン、環境デザイン、
地域コミュニケーションデザイン（まちづくり）等

人間情報デザイン分野：情報デザイン、プロダクトデザイン、インタラクションデザイン等

注 2　面接・試問について

面接・試問は、20 分間で行います。はじめに、入学前の研究成果、入学後の研究計画について 12 分以内のプレゼンテーションを行い、その後、当該研究計画、専門知識、進学意欲及び社会性等についての面接・試問を行います。

プレゼンテーションで使用するものは自由です。必要なものを各自で持参のうえ、行ってください。100Ｖ電源（1500W以内）、プロジェクター、長机（150cm×60cm）は用意していますので、利用可能です。受験者のパソコンとプロジェクターを接続するケーブルは、大学が用意したものを使用してください。接続ケーブルはパソコン側端子が「HDMI」又は「ミニ D-sub15 ピン」のものです。ただし、パソコンと接続ケーブルを繋げるための「変換コネクタ」は大学から貸し出しませんので、必要な場合は各自で持参ください。

プロジェクターについては、試験当日接続できないなどのトラブルが発生した場合でも、試験を続行します。データの印刷物を用意するなど、プレゼンテーションを滞りなく行えるよう、十分に準備をしてください。

なお、他の受験者とのパソコンの共用はできません。

(2) 科目等の配点

区　分	専門科目の筆記試験	英語（TOEIC 又は TOEFL のスコア）	面接・試問	合計
一般選抜	200	100※	300	600
社会人・私費外国人留学生特別選抜	200		300	500

※英語の点数は、次のとおりスコアを換算します。

［TOEIC］

・スコアが 730 点以上の場合：100 点

・スコアが 730 点未満の場合：100 点×$\frac{\text{TOEIC のスコア}}{730}$

［TOEFL］

・スコアが 79 点以上の場合：100 点

・スコアが 79 点未満の場合：TOEFL のスコア×1.2＋6.1

(3) 採点・評価基準

① 一般選抜

専門科目の筆記試験：論述能力、専門能力を総合的に評価します。

英語（TOEIC 又は TOEFL のスコア）：本課程で学ぶ上で必要な英語力を評価します。

面接・試問：研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価します。

② 社会人・私費外国人留学生特別選抜

専門科目の筆記試験：論述能力、専門能力を総合的に評価します。

面接・試問：研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価します。

※　私費外国人留学生特別選抜では、専門科目の筆記試験及び面接・試問において日本語能力も評価します。

(4) 入学者選抜試験の期日・時間割・会場

令和９年２月 13 日（土）

時間割	10：30	12:00	13:00	
		専門科目の筆記試験（90 分）	昼食	面接・試問

【試験会場】札幌市立大学　芸術の森キャンパス（札幌市南区芸術の森１丁目）

(5)　受験上の注意事項

①　受験者は、指定された時間（10：00）までに指定された試験室に入室し、着席してください。

②　試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。

③　原則として、試験時間中の途中退室は認めません。

④　面接・試問開始時（13：00）に、指定した場所に不在であった場合には、受験を辞退したものとして取り扱います。

⑤　すべての試験科目を受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。

⑥　試験当日の持参用具は次のとおりです。

「受験票」、「黒鉛筆又はシャープペンシル」、「消しゴム」、「プレゼンテーションで使用する物品（パソコン、印刷物、作品等　※必要なものを各自で持参）」

上記の持参用具以外で試験時間中に使用を許可するものは、鉛筆削り（電動式を除く）、時計（計時機能だけのもの。試験室に時計はありません。）、ティッシュペーパー（中身のみ）に限ります。その他、受験上の特別な配慮として使用を希望するもの（例：補聴器等）がある場合は、令和８年12月18日（金）までに札幌市立大学 学生課 入試担当（裏表紙参照）へご相談ください。耳せんは、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。

⑦　物品を事前に郵送することやキャンパス内に置いておくことはできないため、試験当日に持参してください。また、危険物、煙を発するもの、一人では試験室に運べない大きさ・重さの物は、持ち込み不可とします。

⑧　面接・試問のプレゼンテーションでパソコンを使用する受験者は、試験当日の面接・試問開始前に、プロジェクターとの接続確認をすることが可能です。プロジェクターの設定は固定ですので、画質やサイズ調整はパソコン側で行ってください。

⑨　**携帯電話等は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。**

⑩　以下の行為を行った場合は、不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、当該受験者は入学者選抜の対象から除外されます。

1)　入学志願票、受験票・写真票、解答用紙等へ故意に虚偽の記入をしたり、受験票・写真票に本人以外の写真を貼ること。

2)　カンニング（試験科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

3)　他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

4)　配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

5)　解答用紙を試験室から持ち出すこと。

6)「それでは、始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

7)　試験時間中に、使用が許可されていない持参用具を使用すること。

8)　試験時間中に、携帯電話等の通信機器を使用したり、かばんにしまわず身につけていること。

9)　「解答をやめ、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具等を持っていたり、解答を続けること。

10）その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

※これらの不正行為の防止のため、必要に応じて追加的な確認を行ったり、警察に被害届を提出したりする場合があります。

⑪　試験室における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

⑫　受験票は、試験監督者の指示に従って机上に置いてください。

⑬　試験当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験会場の実施本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は、入学手続等の際に必要**となりますので、**試験後も大切に保管**してください。

⑭　自家用車での来場を認めます。駐車場所は受験票発送時の案内文にて通知します。

⑮　キャンパス内で試験に関係のない場所へは立入禁止とします。

⑯　試験会場では、昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。

⑰　上履きを用意する必要はありません。

⑱　試験会場及びその周辺で勧誘や宣伝等を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブルが生じても責任を負えませんので注意してください。

⑲　試験会場内の下見はできませんが、試験会場までの所要時間は、事前に確認しておいてください。

⑳　この選抜区分の試験内容等に変更がある場合は本学ウェブサイトで公表します。

㉑　その他必要が生じた場合は、受験票送付の際に併せて通知します。

7　出願手続

(1)　出願期間

令和９年１月 20 日（水）～１月 27 日（水）　**＜消印有効＞**

(2)　出願方法

出願書類は、**折らずに**封筒に入れ、「デザイン研究科博士前期課程出願書類在中」と朱書きし、(3)の宛先へ、**必ず「書留速達」**で郵送してください。持参による受付は行いません。

(3)　出願先

〒005 - 0864 札幌市南区芸術の森１丁目　札幌市立大学　学生課　大学院入試担当

(4)　出願書類

出願書類は本学ウェブサイトからダウンロードし、各自で印刷してご使用ください。なお、様式やページ数の変更はできません。

出願に必要な書類		作成方法等
A票	入学志願票	必要事項をもれなく記入してください。 縦４cm×横３cmの写真（正面上半身無帽、背景なし、出願前３か月以内に単身で撮影したもの。白黒・カラーいずれも可）の裏面に志望研究科、氏名を記入し、A票、B
B票	写真票	

C票	受　　験　　票	票、C票の合計**3か所**の写真貼付欄に、はがれないように全面のり付けしてください。 なお、**3枚とも同じ写真としてください**。
	受験票送付用封筒 （※サイズ指定あり）	長形3号サイズの封筒を用意し、郵便番号、受験票送付先の住所、志願者氏名を明記し、**410円（速達料含む）の切手を貼付**してください。返信用封筒の切手の料金が不足する場合は、志願者に不足額をお支払いいただきますので、ご了承ください。封筒の色・柄は問いません。
D票	履　　歴　　書	「学歴」等を記入してください。
E票	研　究　計　画　書	以下の内容について記入してください。 ①研究の背景、②研究の目的や仮説、③研究の新規性と必要性、④研究の方法とその計画、⑤研究の目的に対する検証や評価の方法、⑥参考にできる既往研究 ※研究目的では、何がテーマなのか、どこまで行うつもりなのかを明確にしてください。 ※図表を用いた説明をしても構いません。 ※自身の専門性や能力を踏まえ、研究を遂行できる根拠を述べてください。 ※上記①から⑥のいずれかに、研究指導教員に希望する指導内容を含めて書いてください。
	ポートフォリオ又はこれまでの製作・設計や研究の成果をまとめたもの	表紙を含め、A4用紙5枚以内で提出してください（両面印刷可、紙質・カラー・白黒印刷の選択は自由）。 ※表紙に志願者の氏名を記載してください。
F票	指導教員連絡状況調書	出願者は出願前に、研究指導を希望する教員と事前に連絡を取り、入学後の研究等について必ず相談し、入学後の研究指導を受けることができるかどうか問い合わせてください。教員の内諾が得られたら、必要事項を記入したうえで、内諾を得た教員にe-mailで送付し、学生課大学院入試担当まで提出するよう、依頼してください。 ※他の出願書類とは異なり郵送で提出する書類ではありません。
	入学検定料の振替払込請求書兼受領証のコピー	ゆうちょ銀行または郵便局で、窓口に備え付けの振替払込用紙に、受験者本人の**住所、氏名、電話番号、「デザイン研究科博士前期課程」と明記のうえ、入学検定料30,000円を納付**し、振替払込請求書兼受領証のコピーを提出してください。なお、払込手数料は本人負担です。 【振込先】口座名称：公立大学法人札幌市立大学 口座番号：02700-2-95680
	成　績　証　明　書	出願資格に該当する出身大学又は在学中の大学等が発行し、**厳封したもの**を提出してください。 ※外国語で書かれた証明書は厳封の必要はありませんが、必ず**原本**を提出することとし、必ず日本語訳を添付してください。

	卒業（見込）証明書等	以下のいずれかの書類を提出してください。 ＜出願時に卒業見込の者＞ 出願資格に該当する在学中の大学等が発行する卒業見込証明書**（厳封したもの）**を提出してください。 ※外国語で書かれた証明書は厳封の必要はありませんが、必ず**原本**を提出することとし、必ず日本語訳を添付してください。 ＜出願時に大学等を卒業している者＞ 【中国以外の教育機関出身の出願者】 出願資格に該当する出身大学等が発行する卒業証明書、独立行政法人 大学評価・学位授与機構が発行する学位授与証明書、学位授与申請受理証明書のいずれか**（厳封したもの）**を提出してください。 ※外国語で書かれた証明書は厳封の必要はありませんが、必ず**原本**を提出することとし、必ず日本語訳を添付してください。 【中国の教育機関出身の出願者】 中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する「教育部学历证书电子注册备案表 翻译件（英文）」（Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate）を各自で印刷したものを提出してください。 ※出願期間最終日時点で Web 認証の有効期限が 15 日以上残っていることを確認してください。 ※必ず日本語訳を添付してください
	出願資格認定書	事前審査において出願資格を認定された者のみ提出してください。
	住民票等	**外国籍の方は提出してください。** **在留カードの写し（表裏両面）**及び市区町村が発行する国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了の日等が明記された**住民票（コピー不可）**を提出してください。 在留カードを持っていない者及び市区町村に住民登録の手続を行っていない者は、パスポートの写し（査証のページを含む）を提出してください。

一般選抜に出願する者のみ提出してください。		
	TOEIC 又は TOEFL の成績証明書	以下の①～④のいずれかの成績証明書（出願時から**過去３年以内**に受験したもの）を提出するか、⑤の方法で提出してください。②または④で原本を提出した場合は、確認後返却します。 【TOEIC Listening&Reading Test 受験者】 ① TOEIC 公開テストの Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）を各自で印刷したもの ② TOEIC-IP テストのスコアレポート（個人成績表）の**原本** ③ TOEIC-IP テスト（オンライン）のスコアレポート（個人成績表）を各自で印刷したもの 【TOEFL 受験者】 ※「TOEFL iBT Special Home Edition」も可とします。 ④ TOEFL-iBT の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report の**原本** ⑤ TOEFL 実施機関から大学へスコアを直送するよう手続きし、併せて Test Taker Score Report(PDF 版)を印刷したものを提出してください。 DI コードは【G154】です。
社会人特別選抜に出願する者のみ提出してください。		
G票	在職期間証明書 又は 在職期間を証明できる書類の写し	在職期間証明書（G票）は、勤務先又は従事していた勤務先が作成し、勤務先等の公印があるものを提出してください。 在職期間証明書の提出ができない場合は、年金に関する書類等、在職期間を証明できる書類の写しを提出してください。
私費外国人留学生特別選抜に出願する者のみ提出してください。		
	日本語能力に関する証明書	次のいずれかの証明書を提出してください。 ① 「日本留学試験（EJU）」の**成績通知書の写し又は EJU オンラインから印刷した成績確認書** ② 「日本語能力試験（JLPT）」の**認定結果及び成績に関する証明書の原本** ※3 ページ(3)の出願資格に応じたものを提出すること。

注）1. パソコン等による入力可。自筆する場合、書類への記入は、黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。なお、消せるボールペンは使用不可です。
2. 証明書が現姓と異なる場合は、戸籍抄本等、改姓したことを証明できる書類を提出してください。
3. 出願書類は日本語で記入してください。
4. 「3 出願資格(1)の②」において出願時に学位授与の申請期間が到来していない場合には、最終出身学校が発行する学位授与申請予定証明書（様式任意）を提出してください。
5. 研究業績・実務経験資料（I 票）は、「4 出願資格の事前審査」で使用する書類です。出願資格の事前審査を申請しない場合は、提出不要です。

(5)　出願上の注意事項

①　必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。

②　**出願時から過去３年以内に TOEIC 又は TOEFL を受験していない場合は、必ずいずれかを受験してください。出願期間内に「TOEIC 又は TOEFL の成績証明書」の提出が必要となりますので、各試験の受験にあたっては、ウェブサイト等で、申込期間、試験日、結果発送予定日等を確認のうえ、出願期間に間に合うように余裕をもって受験してください。**

③　出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

④　受験票は、出願受付後、本人あてに送付します。試験期日の５日前までに受験票が届かない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までお問い合わせください。

⑤　入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合には、入学を取り消すことがあります。

⑥　一度受理した出願書類及び入学検定料は、返還しません。

⑦　**出願にあたって、指導を受けようとする研究分野の教員（17 ページの『研究指導担当教員一覧』参照）と事前に連絡を取り、入学後の研究等について必ず相談し、研究指導の内諾を得てください。**教員の連絡先は、本学ウェブサイトに掲載している「教員一覧」を参照してください。教員への連絡方法が分からない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

(6)　障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学大学院に入学を志願する者で障がい（学校教育法施行令第 22 条の３に定める程度）や疾病、負傷等により、受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、令和８年 12 月 18 日（金）までに札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）へご相談ください。

８　合格者発表

(1)　発表日時

選抜区分	発　表　日　時
一般選抜	令和９年２月 26 日（金）10：00 頃
社会人特別選抜	
私費外国人留学生特別選抜	

(2)　発表方法

上記(1)の日時に合わせて、本学ウェブサイトに合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書、仮合格者には仮合格通知書を送付します。

(3)　注意事項

①　合格者発表について、電話、電子メール、郵便等による問い合わせには応じられません。

②　受験番号の読み違い等により入学手続に間に合わなかった場合でも、その後の手続は一切認めません。

9　入学手続及び初年度納付金

(1)　入学手続

①　入学手続期間

令和９年２月 26 日（金）～　３月４日（木）**〈最終日の 17：00 まで〉**

※　出願資格⑧～⑪（2～3 ページ参照）により受験し、合格した者については、次の期間内に手続を行ってください。

令和９年３月 15 日（月）～　３月 18 日（木）**〈最終日の 17：00 まで〉**

※　期限までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。

②　入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

入学手続は、必要な書類を揃え、「持参」又は「郵送」により行ってください。

③　入学手続場所等

ア　持参による手続（土・日曜日、祝日の受付は行いません。）

受付時間　９：00～17：00

手続場所　札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課（札幌市南区芸術の森１丁目）

イ　郵送による手続

事前に連絡の上、**「書留速達」で郵送**してください。**手続期間内必着**とします。

送 付 先　〒005 - 0864 札幌市南区芸術の森１丁目

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

(2)　初年度納付金

①　入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付する必要があります。

ア　札幌市内居住者　141,000 円

イ　上記以外の者　　282,000 円

（注）「札幌市内居住者」とは、本人又はその者の配偶者若しくは１親等の親族が入学の日の１年前から引き続き札幌市の区域内に住所を有することが住民票で確認できる者を指します。

②　授業料

ア　金　　額　年額　535,800円

イ　納付方法　入学後に前期（５月）、後期（10月）の２回に分けて徴収します。

ウ　減免制度　本学独自の授業料減免制度を設けています。経済的理由等によって授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者のうち、家計基準・学力基準の両方を満たし、所定の審査の結果、許可された者を対象として授業料を

減免する制度です。詳細は本学ウェブサイトをご覧ください。
https://www.scu.ac.jp/about/publish/education_information/expense/

③　その他

ア　在学中に授業料が改定になった場合は、改定後の額となります。

イ　傷害保険料等の諸経費については、別途お知らせします。

10　入試成績の開示

本学大学院の入学者選抜試験を受験した者は、次により当該入学者選抜試験に係る個人成績の開示を請求することができます。

(1)　請求の方法

受験者本人が直接窓口で請求してください。郵送による請求はできません。

(2)　開示する内容

科目別得点及び総合得点

(3)　受付・開示期間

令和９年５月６日（木）～　５月 31 日（月）（ただし、土・日曜日、祝日を除く。）

(4)　受付・開示時間

９：00～17：00

(5)　開示する場所

札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課（札幌市南区芸術の森１丁目 TEL 011-592-2371）

(6)　請求に必要な書類

受験票（本人であることを確認します。本学在学生については、学生証でも可。）

〈個人情報の取り扱いについて〉

出願書類により取得した個人情報については、入学者選抜の目的以外には使用しません。ただし、個人を特定しない形で統計資料等に使用する場合があります。

11　試験会場案内

札幌市立大学　芸術の森キャンパス
（札幌市南区芸術の森１丁目）

【案内図】



【アクセス】地下鉄南北線「さっぽろ駅」―（地下鉄南北線約 17 分）→同「真駒内駅」
→真駒内駅前２番バスのりば―（中央バス約 12 分）→「札幌市立大学前」下車。
徒歩約３分。

※上記の所要時間はあくまで目安です。 天候等による交通機関の遅れ等を考慮して、時間に余裕をもって来場してください。

【研究指導担当教員一覧】

人間空間デザイン分野

氏名	職名	区分	研究内容
齊藤　雅也	教　授	主指導教員資格者	都市・建築環境デザイン、熱環境設計・評価、建築設備計画、住まい方・住みこなし、住環境教育（住育）
椎野　亜紀夫	教　授	主指導教員資格者	緑地計画、公園デザイン、遊び場、こども、スケッチ分析、空間解析、GIS
森　朋子	教　授	主指導教員資格者	都市計画、都市デザイン、歴史的環境保全、集落・町並み、文化的景観、文化遺産
山田　信博	教　授	主指導教員資格者	建築設計、居住計画、リノベーション、既存ストック活用
大島　卓	准教授	主指導教員資格者	環境デザイン、ランドスケープデザイン、近代化産業遺産の動態保全、地域再生
金子　晋也	准教授	主指導教員資格者	建築意匠、建築構法
小林　重人	准教授	主指導教員資格者	ソーシャルシステムデザイン、進化経済学、複雑系科学、制度設計、政策評価、ゲームデザイン、教育デザイン
古俣　寛隆	准教授	主指導教員資格者	ライフサイクルアセスメント、森林・木材・木質材料・木質エネルギー、製造原価・採算性
小宮　加容子	准教授	主指導教員資格者	ユニバーサルデザイン、キッズデザイン、遊びのデザイン、多世代交流、障がい者・高齢者支援
御手洗　洋蔵	准教授	主指導教員資格者	緑の健康効果、都市園芸、バイオフィリックデザイン、コミュニティー農園、ガーデニングボランティア
須之内　元洋	講　師	副指導教員資格者	メディア環境学、メディア・アーツ、知覚情報処理（音響、マルチスペクトル画像）、デジタルアーカイブ情報学

人間情報デザイン分野

氏名	職名	区分	研究内容
藤木　淳	教　授（研究科長）	主指導教員資格者	メディアアート、コンテンツデザイン、表現原理、計算哲学
石井　雅博	教　授	主指導教員資格者	デザイン心理学、認知、感性、画像処理、バーチャルリアリティ、行動・運動、眼球運動、インタラクション、脳計測、心理物理学、情報工学
伊藤　健世	教　授	主指導教員資格者	インタフェースデザイン、UXデザイン、感性工学、人間工学
柿山　浩一郎	教　授	主指導教員資格者	情報プロダクト評価、インタラクションデザイン評価、実験室実験、感性情報学
細谷　多聞	教　授	主指導教員資格者	プロダクトデザイン、メディアアート、デジタルデザイン、コンテンツデザイン
三谷　篤史	教　授	主指導教員資格者	メカトロニクス、看護・介護ロボティクス、福祉デザイン、トライボロジー、音響分析、シミュレーションモデル
金　秀敬	准教授	主指導教員資格者	デザイン価値、推理モデル、マルチモダリティ、エクスペリエンスデザイン
福田　大年	准教授	主指導教員資格者	情報デザイン、協創、デザイン教育、ワークショップ、遊び、社会実践、インタラクション、グラフィクス
横溝　賢	准教授	主指導教員資格者	情報デザイン、グラフィックデザイン、ブランド構築、プロジェクトデザイン、活動のデザイン、共創デザイン、当事者デザイン、一人称研究、デザイン知
大渕　一博	講　師	副指導教員資格者	情報通信工学、システム開発、プログラミング、Webアプリケーション、Webデザイン、色彩分析
松永　康佑	講　師	副指導教員資格者	コンピュータグラフィックス、仮想身体、インタラクティブアート、ゲーム
矢久保　空遥	助　教	副指導教員資格者	インターモダリティ、音の印象評価、音響解析、インタラクションデザイン

希望する分野の主指導教員資格者の中から１名を選び、研究計画書【E票】の「希望する研究指導教員」欄に記入してください。
学生１名につき１名の主指導教員を定めます。主指導教員が必要と認めた場合は、主指導教員の他に副指導教員を定めることができますので、指導を受けようとする主指導教員と相談のうえ決めてください。副指導教員となることができるのは、主指導教員資格者または副指導教員資格者です。